



3つのひかり 未来をつくる

広島市立大学

Hiroshima City University

少ない手間で AI を学習する技術

パターン認識, 機械学習, コンピュータビジョン

情報科学研究科 システム工学専攻

助教 原田 翔太 Shota Harada

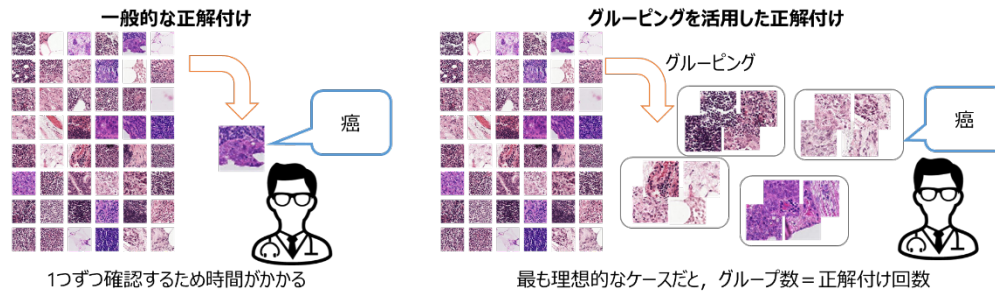
研究シーズの概要

AI と呼ばれ注目されている深層学習技術の進歩は驚異的であり, 様々な分野で導入されています. しかし, 高精度な AI を実現するには, 「正解」が与えられたデータが大量に必要となります. できるだけ正解を付ける作業の手間を減らしながら高精度な AI を実現するための研究に取り組んでいます.

研究シーズの詳細

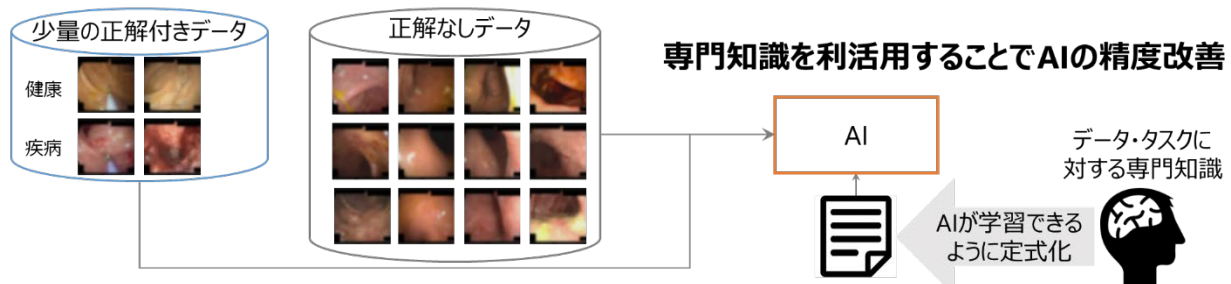
◆研究例 1◆

少ない手間で正解付きデータセットを構築する技術



◆研究例 2◆

少ない正解付きデータで AI を学習する技術



想定される用途・応用例

- ◆ AI を学習したいが, 大量にあるデータの内の一部にしか正解が付いていないケース
- ◆ 専門知識による判断を行う AI の構築 (医用画像の疾病診断など)
- ◆ 正解付けに専門知識を伴う場合や, 他者に公開できないデータに対して AI 学習用の正解付けをしたいケース

セールスポイント

様々な分野で活用されはじめている AI 技術ですが, 一般的に AI を学習するためには「正解付きデータ」が大量に必要となっています. これが AI の導入を阻んでいる大きな壁の 1 つだと思います. 本研究室は, 正解を付ける手間 (負担) をなるべく減らしながら, 高精度な AI を構築することを目的として研究しています. AI を導入してみたいが, 正解付きデータが少ししかない, もしくはデータは大量にあるが正解が付いたデータがない, といった状況に本研究室の技術は貢献できるかもしれません. ご興味がありましたらご連絡ください.

問い合わせ先: 広島市立大学 社会連携センター

TEL:082-830-1764 FAX:082-830-1555

E-mail:office-shakai@m.hiroshima-cu.ac.jp

〒731-3194

広島市安佐南区大塚東三丁目 4 番 1 号

(情報科学部棟別館 1F)